



第6号
2005年12月20日
発行
鷺山自治会連合会
鷺山まちづくり
協議会

地域のみんなで子どもを見守ろう

鷺山まちづくり協議会 イベント部会も発足 みんなで参加 楽しめるイベントを 一般からの参画も歓迎

10月22日鷺山公民館で、第3回鷺山まちづくり協議会が開催され、二つの専門部会を設置することが決まりました。

一つは、従来からの編集室に、新しく広告部を設けて、広報部会とし、今号から広告取材を始動します。

イベント部会の活動方針

地域の活性化には、「愛され、親しまれるイベント」が必要不可欠であり、継続開催することにより加速すると思えます。

イベント部会では、地域が一丸となることでできるイベントを企画し、継続発展させることが最大の責務であると考えます。

地域一丸となるイベントとは、①できるだけ多くの住民が運営参加すること②独自性があり、参加者が誇りを持てること



ました。

もう一つは、イベントや、地域の文化・歴史を見直し、活性化するイベント部会が生まれました。

イベント部会は来年のイベントについて部会を重ねおり、一般からの参画も歓迎しています。



③なによりも運営者が楽しくできるものであることが必要です。

多くの住民が参加し、長く発展させるには、各世代間の協力も必要で、早い段階から若年層を取り込み、主要なポジションに参加してもらうことが必要です。

また、常に活性化を図るために毎年運営委員(仮称)を公募するなどの施策が肝要であり、各種団体に協力依頼するのでなく、運営委員が各種団体をまとめ、各種団体が主体的に活動するよう道を付ける

ことが望ましいと考えます。

「歴史のまち 鷺山」「道三」など地域固有のキーワードや、「健康」「文化」などのキーワードを掲げた特色あるイベント(まつり)とする必要があり。お互いに楽しみ、遊び心あふれるイベントには「食」などが絡むのも望ましいと思います。

現在、イベント部会は20数名で話し合いを進めていますが、われと思う方はぜひ参加ください。

イベント部
会長 藤田昭
一)

イラスト
mami



第1回イベント部

おしらせ

鷺山自治会連合会の

行事 予定

● 新成人を励ます会

1月9日(祝)10時
長良川国際会議場
4階 大会議室

式典・記念写真撮影
恩師と語る会等
該当者 昭60・4・2
561・4・1生

● その他の行事・催事

- 除夜の鐘 (12月31日) 校区内 各寺
- 元旦祭初詣(1月1日) 校区内 各神社
- 左義長 (1月15日) 校区内 各神社
- 鷺山の歴史 展示
1月19日～2月12日
「発掘調査からみた 鷺山の歴史」
岐阜市歴史博物館特集展示

● 年末年始地域安全運動

が始まった12月10日夕方、地域安全指
導員がマー
サでお客さ
んにチラシ
を配りPRし
ました。



第45回 鷺山校区 市民大運動会



顔がいつぱいでした。ご協賛いただいた皆様方に、心からお礼申し上げます。(伊藤敏雄)

第45回鷺山校区市民大運動会が、10月9日鷺山小学校グラウンドで盛大に開催されました。前日までの雨もあがり、まさに運動会日和の下、校区の皆さんが参加され、綱をくぐり、平均台を渡る障害物競走や、紅白玉入れ、スポーツ少年団リレー、各種団体リレー、親子ボール運び、小学生から大人までがリレーする地区対抗リレーなど各競技は盛り上がりを見せ、幼児から大人まで延べ2千5百名余の方々が競技に参加され、楽しい表情を見せていました。

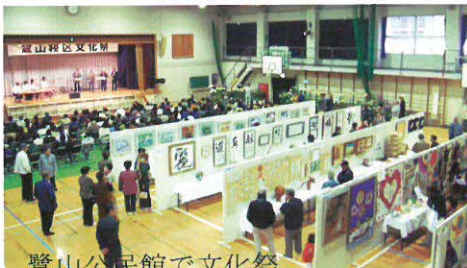


多彩な出し物 校区文化祭賑わう

恒例の校区文化祭が、11月6日鷺山公民館で自治会連合会と公民館の共催で開催されました。

作品展示では、小・中学生はじめ、一般、クラブから500点余が出品され、なかなかの力作揃いでした。午後から、演技の部も開演し、鷺山小、青山中学生の合唱を皮切りに、民謡、舞踊、演奏と150人余の

出演者が会場を沸かしました。和室で茶席が、館外では野菜即売も開かれま



鷺山公民館で文化祭

ゴミはどうなるの？

鷺山自治会連合会では、私達が毎日何気なく出しているゴミ等について考えるための一環として、11月17日に参加者38名でリサイクル学習研修会を行いました。東部クリーンセンター、芥見リサイクルプラザ、北野阿原最終処分場、プラザ掛洞、リサイクルセンターと



リサイクルセンター

小学生も参加 クリーンシティぎふの日

鷺山自治会連合会では、岐阜市が提唱する「クリーンシティぎふの日」運動に賛同し、美しい環境を保ち、住み良い町づくりを進めるため鷺山校区内の清掃を11月20日行いました。

鷺山小学校の児童も「ふるさとふれあい活動」の一環として参加、小学1〜3年生は各地元を町内の皆さんと、4年生は鷺山公園、5年生は鳥羽川左岸堤防の清掃を各自自治会役員等の皆さんと、6年生は校内の側

「車からゴミを捨てないで」

溝清掃を行いました。タイヤ・腰掛け・自転車・テレビ等の粗大ゴミとゴミ袋が次から次へと一杯になっていくのを見て驚いたり、悲しんだり。自分たちの町です。お互いに心

掛け美しい町づくりをしましょう。(山内康雄)



鳥羽川堤で

いに心掛ける美しい町づくりをしましょう。(山内康雄)

溝清掃を行いました。タイヤ・腰掛け・自転車・テレビ等の粗大ゴミとゴミ袋が次から次へと一杯になっていくのを見て驚いたり、悲しんだり。自分たちの町です。お互いに心掛ける美しい町づくりをしましょう。(山内康雄)

地震体験車も校区子どもフェスティバル

鷺山地区の子どもフェスティバルが11月3日鷺山小学校で、校区子ども会育成会主催で行なわれました。

各地区の子ども会単位で約600名の子どもたちと保護者が参加しました。



子どもフェスティバルは、お世話係りのインリーダーを中心に遊びを通して子ども同士の交流を目指したもので。フェスティバルには、老人クラブ、青少年育成会、PTA親父の会の協力を得て、パタノクやドッチビーなどの遊びや、もちつきが実施され子どもたちの楽しそうな笑顔があふれていました。また、消防署の協力により地震体験車、煙体験コーナーも設置されました。(岩佐哲司)



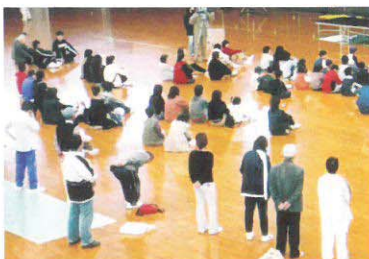
スポーツレクリエーションまつり

三校区で快い汗

「秋のふれ愛スポーツレクリエーションまつり」が11月19日(土)午後から岐阜メモリアルセンターのふれ愛ドームで開かれました。

このイベントは毎年秋に、同センターを囲む三校区(鷺山・早田・長良西)の住民が集まり交流を図っています。幼児からお年寄りまで鷺山から百人など、約二百人が参加し、ジャンケンゲーム、縄跳び、独楽回

し、風船ロケット飛ばしなどに取り組みました。また、ロボット犬によるサッカーを見て楽しむ場も見られました。最後は全員でよさこいソーランを踊って快い汗を流して終了しました。校区から体育振興会、子ども会、育成会、市民会、老人会が協力しました。(鳥村)



若草町で作品展

若草町内の有志による絵や書、工芸など百点を展示した作品展が10月22日から3日間、緑ヶ丘公民館で開かれました。

5年前から年一回開催して、町内の親睦を深めていきます。



親子ふれあい教室

カットはペンフから引用

校区にお住まいの0、1歳児の親子を対象に「親子ふれあい教室」を鷺山公民館で、10月11月3回にわたり行いました。

親子で音楽にあわせ、体を動かしたり、手遊びをしたりと楽しい時間を過ごしました。

初めて会った親子さんばかりでしたが、地域の情報交換、子育ての相談などが弾み、時

間が過ぎるのも忘れてしまうほどでした。この教室を通じて、自主サークルを作りたいという声もあり、今後が楽しみです。主任児童委員さん、講師の方のご協力を頂きました。(鷺山青少年育成市民会議 家庭部会)



鷺山は有名!

去る11月1日千葉から歴史バスツアーが鷺山城跡を訪ねてやってきました。

京葉観光のツアー(写真)



歴史めぐり倶楽部下克上を体現した男「斉藤道三の足跡を辿る」と銘打って14人の団

体が、鷺山へ登りに来ました。歴史家が随行していましたが、公民館の鳥村さんが案内されました。

この後、一泊して道三塚、崇福寺、常在寺、稲葉山城跡等を見学して行くようでした。鷺山城跡のパンフも案内書もなく寂しい思いをしたそうです。

地元の我々も歴史を大事にして、観光や見学の便宜を見直していきたいものです。

まちに花を...

鷺山美化推進協議会では、11月18日パンジーの分配

を行い、校区内のふれあい花壇で老人会等の協力





田口こどもクリニック
 診療科目 小児科

田口院長 日本小児科学会認定の小児科専門医として、予防接種を中心とする小児保健の充実と合理的で質の高い小児救急医療の制度化に力を注いで、育児支援に寄与しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	○
2~4:30	○	—	○	—	○	—

休診日 日・祝、火木土午後
 南蟬1丁目152
 電話 058-233-1101



高井外科
 診療科目 肛門科

高井一光院長

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	—	○	○
17~18	○	○	○	—	○	—

休診日 木・日・祝、土午後
 正木 1978-72(マーサ東300m)
 電話 058-231-6055



さぎ山クリニック
 診療科目 内科・外科・小児科・耳鼻咽喉科

梅田院長 地域におけるホームドクターとして、0歳児から高齢者まで種々の患者様に対応し、在宅治療も進めています。スタッフ全員が前向きで、思いやりのある医療を心がけています。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	○
3:30~6:30	○	○	○	/	○	/
3:30~6:00	●	/	●	/	●	/

○ 外科・内科等 ● 耳鼻咽喉科
 休診日 日・祝、木・土午後
 鷺山79(鷺山小学校東)
 電話 058-233-8733



石黒クリニック
 診療科目 内科・循環器科・呼吸器科・小児科・リハビリテーション科

石黒院長 内科としてのホームドクター及び循環器専門医として、心臓、高血圧、高脂血症、糖尿病、腎疾患等の治療及び予防医学に重点をおいて医食同源を推進したいと思っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	○
3:30~6:30	○	○	○	—	○	—

休診日 日・祝、木土午後
 正木北町 6-37
 電話 058-231-1515



ばん外科・内科
 診療科目 外科・内科・整形外科・脳神経外科

伴院長 内科・外科を中心に気軽に何でも相談できる、地域のかかりつけ医であると同時に、CTを用意し、頭部・胸部等の迅速かつ、より高度な診断を目指しております。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	○
4~6:30	○	○	—	○	○	—

休診日 日・祝、水・土午後
 鷺山西蟬 547
 電話 058-295-1000



近くのかかりつけ医院で
 大きな安心

鷺山校区 医療ガイド



鷺山医院
 診療科目 内科

鈴木医院長 当地鷺山にお世話になりました。はや来年にて五十年になります。その間内科医として、鷺山小学校校医として老人医療に尽くしたいと思っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	○
17~19	○	○	○	—	○	—

休診日 日・祝、木・土午後
 鷺山本通り3 1407-1
 電話 058-231-0759



鷺山サカイ薬局
 営業科目 処方せん保険調剤薬局 医薬品

酒井薬剤師 鷺山サカイ薬局は皆様に愛されるよう毎日努めています。医薬品のほか、医療ガス、在宅酸素も取り扱って、医療機関の一員として役立つよう研鑽しております。

営業時間	日	祝	休
8時~19時	○	○	○

鷺山本通り 歩道橋
 営業時間 8時~19時
 日・祝 休み
 鷺山緑ヶ丘新町2
 TEL 058-296-1433
 FAX 058-296-1435
 0120-29-1435



在宅介護支援事業所
 訪問看護ステーション

トップケア
 診療科目 訪問看護・訪問リハビリ・ケアプラン作成

杉山施設長 自宅にまざる病院なし。在宅で療養してられる患者様の健康管理、健康増進を目指し、日常生活を明るく、楽しく、美しく過ごして頂くことが目標です。介護のエキスパート(達人)です。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	○
13:30~17:15	○	○	○	—	○	—

休診日 日・祝、木土午後
 正木北町7-1 ロックスビル2F(206)
 電話 090-4857-7832



しばた整形外科
 診療科目 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

柴田医院長 整形外科専門医として、肩こり、腰痛、膝痛、外傷、リウマチや骨粗鬆症などの診察・治療を通して地域の皆様に貢献し、安心で信頼されるようスタッフ一同努力しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	○
4~7	○	○	—	○	○	—

休診日 日・祝、水・土午後
 鷺山1768(マーサ東350m)
 電話 058-297-4181

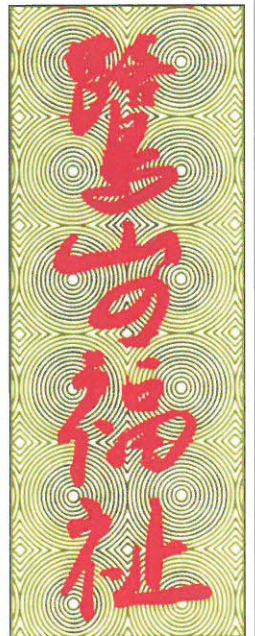


鷺山大橋内科医院
 診療科目 内科・小児科

大橋医院長 色々な症状で当院にみえます。診察して当院で治療させて頂く方、大病院で精査や高度医療の必要な方、病院で治療後当院で治療させて頂く方など病診連携で尽力いたします。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	○
3:30~7:00	○	○	○	○	○	—

休診日 日・祝、土午後
 鷺山1257(簡易保険前)
 電話 058-232-0715



第18号
発行
社福協鷺山支部
☎231-0040

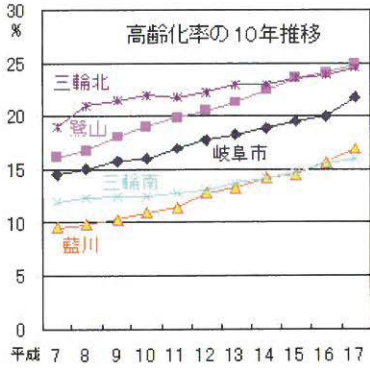
隣り近所助け合うまちづくり

社協鷺山支部の活動

社会福祉協議会鷺山支部では、校区民が抱えている生活上の問題を民生児童委員や関係諸団体と話し合い、協力を得て校区の人々が交流し、助け合うような「まちづくり」を推進していきたいと思えます。

今年度より従来事業に加え「地域福祉活動計画推進事業」(地域住民が福祉活動に

関心を持ち、安心して暮らしていただけるための近隣助け



合い活動)が支部活動に求められてきました。これを推進するため、組織強化が必要で、4月に「食生活改善推進協議会」を立ち上げ、8月に理事会で新たに青少年育成市民会議の参加を求め、子供達と高齢者の食と健康、子育て問題等に取り組み始めました。

9月には市社協より次のようなモデル事業の指定を受け、重点策として活動中。

「災害体験講習とサバイバル体験」事業。●防災訓練等を通して消火、避難、倒壊家屋救出訓練 ●起震車、煙体験、心肺蘇生等訓練・講習で非常時対応

「日常緊急時の連携体制確立」事業。●高齢者に非常呼び笛進呈 ●向い三軒両隣の連

五地区でいきいきふれあいサロン 開催

楽しいひと時を

鷺山地区

さる10月13日鷺山自治公

民館で自治会長、民生委員、老人会長の協力を得て短時間ではありましたが、楽しいひと時を過ごしました。当日は社協の松野さんを迎え、健康に過ごすためのお話や軽い体操を取り入れ体を動かすことの大切さを述べられました。参加した53名の方々は熱心に耳を



傾けて笑い、思うように動かない一瞬懸命な汗を流し

ました。

最後にビンゴゲームを行いました。散会しました。来年2月には趣向を変えてまた開催いたしますので多数ご参加下さい。(角本吉正)

にこにこ声かけ運動と

楽しい食事 古川地区

古川地区のふれあいサロンは10月22日若水公民館で、主催者を含め80名の参加を得て盛大に行われました。

第一部は野村由老人クラブ連合会長のお話、平均寿命の延伸、百歳まで生きようとする現代は生涯現役

へ、学習・老後の生き方を考える21世紀シルバールネッサンスの時代です。

豊富な話題で楽しいお話に加え脳の活性化にはトンチ・クイズ等で頭を使う、筋肉をほぐす体操、声を出し合い挨拶や歌う等…。人は笑いが大切で笑顔が若さを保つ秘訣と…。

第二部は日赤奉仕団と民生委員の皆さんが作った楽しい食事会、五目ご飯にはうれん草としらすのごま和え、松茸の吸い物にミカンと健康に良いバランス食になごやかな楽しい時間を過ごしました。

最後に主催者より地域で安心して暮らすには、笑顔で声をかけることが災害時の連携と防犯に役立つとの挨拶で閉会しました。

(川上正次)



食べて・着て・脱いで・ 便所へ行ける人が幸せ

正木地区

正木地区のふれあいサロンは、10月26日に正木公民館で78名の参加を得て行われました。平成15年の第一回の参加者が50名程度でしたが、徐々に増加してきたことは、ふれあいサロンが高齢者の閉じこもり防止の一助として定着してきたと思われまます。

最初に野村老人会長による「感性の老化を防ごう」の題で、高齢になっても脳を働かせることが大事であるとの話。ついで、社協の松野さんから「これからの介護保険」について説明があり、来年1月に改正される今後の介護の方向は、従来のように看護士に助



けても、ろうのではなく患者に参加させる特に予防に力を入れていく

方向である旨の説明がありました。皆さんの幸せは、食べて、着て、脱いで、便所へ行ける人が一番幸せなんです。これからは自分で自分を守るよう頑張つて下さいと指導されました。

今回の目玉として、食生活改善推進協議会の推進委員による手作りのおやつを参加者全員に食べて頂き、皆さんから「おいしい、おいしい」と喜んでもらいました。

この後は、参加者によるカラオケを行い、最後に恒例となつたビンゴゲームで楽しいひと時を過ごしました。

(高橋健二)

身体も心も健康で 楽しい日々を送ろう

緑ヶ丘地区

緑ヶ丘地区の「ふれあいサロン」は11月7日に緑ヶ丘公民館で、和やかに開催されました。当地区は収容能力の都合で、対象者を65才以上の人暮らしの方に限定し、当日は35名と関係者22名の出席を得て行われました。

乾連合会長、当日特別ご出



席いだいた細江岐阜市長春日副支部長の挨拶がありその後、

社協の松野さん、保健師の鈴木さんから大いに笑つて、大声を出すことが健康の源であるとお話がありました。休憩後、服部さんの尺八演奏、音楽療法士の藤沢令子先生のユーモア溢れるお話と懐かしい歌で皆童心に帰り大声で歌いました。最後は茶菓子を食べながらビンゴゲームをし、豪華(?)な賞品を頂いて終了しました。

サロンの途中、細江市長が当公民館に揮毫した掛軸の「結果自然成」の除幕式があり、市長と参加者とのふれあいもあり、楽しい一日を過ごしました。(河合輝久)

落語と南京玉すだれで 盛り上がった清洲地区

清洲地区のいきいきふれ

あいサロンは11月11日清洲町公民館で、午前10時から70歳以上の年寄りなど65人が参加して行われました。

サロンは社協の松野さんからばけ予防のお話や座つても出来る簡単体操を教わり、保健師の鈴木さんから風邪やインフルエンザ予防のお話を聞き身体をリラックスさせました。

その後、茂益亭蝶代さんの落語「動物園」と曲芸「南京玉すだれ」を楽しみました。落語ではトラのぬいぐるみを着せられた人間がトラに成りきるために歩き方を習う仕草などで大笑

「元気シンポ」で 春日氏が発表

春日氏が発表

10月20日に文化センターで開催された岐阜市主催の「元気健康シンポジウム」で当自治会連合会の春日副会長がパネリストとして「地域健康計画から始まった健康づくりの輪」の題で鷺山の健康増進に取り組んでいる様子を発表しました。

高齢者の健康づくり活動



いし、南京玉すだれではすだれがかけ声と共に色々変化するたびに歓声が上がりました。

落語や曲芸などで大笑した後、ビンゴゲームで童心に返つて大はしゃぎし、お昼迄の楽しい時間を過ごしました。(鈴木丑太郎)



「いきいきふれあいサロン」について、内容に健康の話、演芸などを加えバラエティを持たせたことなどで参加者が回を追う毎に増えている様子を紹介し、今後はこのような催しを積み重ねて地域住民の融和を図り、地震などの災害に対する知識を啓蒙し、災害弱者といわれるお年寄りの被害を少なくするための健康増進活動に結びつけると締めくくりました。



千草町北は、左図のように正木交差点南東の地域、真中をほぼ東西に正木川が流れ、春には三百米ほどの両岸に桜並木が見事です。

千草町北自治会は、鷺山本通り沿いで、西端に大学病院職員アパート、商店も点在しますが、ほぼ住宅街で86世帯、正木川を以て南自治会は、静かな住宅街で56世帯、その中に、5階建の市営正木コーポ（27世帯）があります。



こんにちは
自治会を訪ねて
千草町北・南、
正木コーポ自治会

東の清洲町から順に住宅街が出来てきて、昭和26年頃、千草町北に県に分譲地が出来、住宅が建ち、県住宅も出来てきたようです。

正木集会所の巻



自治公民館のご案内⑤

今回は自治公民館ではありません。正木集会所は市営で、正木コーポに隣接、



春は正木川両岸300mに桜が満開

東の清洲町から順に住宅街が出来てきて、昭和26年頃、千草町北に県に分譲地が出来、住宅が建ち、県住宅も出来てきたようです。

地域を守る鷺山交番

鷺山本通りの千草町中程に、岐阜北警察署鷺山交番があります。

鷺山・則武一帯が受持ち地区で、森前警部補さんはじめ、7人のお巡りさんが3交代で勤務、2人が泊まって地域を守ってくれています。他に交番相談員さんが9時から4時まで常時交番に在所しています。今年になって、鷺山でも侵入盗(泥棒・空巣)が30件近く多発しています。



鷺山交番 中央左が森前警部補

地域住民がお互いに見守っていきましょう。



正木川沿いにあります。主に緑ヶ丘地区の人が利用しています。囲碁、カラオケ、卓球、練功十八法などのクラブがあります。

左写真のホールのほか、六畳の和室があり、正木コーポの人が管理受付しています。

編集後記

本誌も今回初めて広告を掲載しました。地元の繁盛と役立つ広告をと、医療ガイドを特集しました。医院等の方には、ご協力いただき有難うございました。

ご近所でお互い知り合うこと、コミュニケーションを図ることが、助け合っって安全・安心な地域の始まりかと思えます。もう、新しい年がやってきます。よいお年を...

鷺山字名あきなめぐり

鷺山中洩(なかつ)

鷺山本通り(別名、道三通り)を通行すると、歩道橋等に「鷺山中洩」と書かれています。中洩は中洲のことである。漢和字典には、「川の中にある陸地」と記し、その語源は、人や鳥類が聚(あつ)まって息(やす)む場所とある。つまり、洲は聚の意味からきている。では、洩と洲の関連であるが、音が「しゅ」と「しゅう」と共通していること以外に分らない。洩は中国の河川名(洩江、今は消滅している)からきているので、先祖の博学者が、智慧をしぼって名付けたかも知れない。ご承知のように、鷺山地区は、かつて長良川の分流(古々川)が流れていた。いまは、河川改修の結果、正木川として、その流れをとりどめられている。(HK生)

